

情報共有 官邸班 フォス対班 5/31 10:30' FLX
 (非管理用) NISA班 ケーム (東電が定例)

手許資料

5月31日(火) 福島地域支援室における9時定例レク概要をお知らせします。

5/31(火) 9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月31日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉建屋地下階水位について
- 建屋カバー設置工事について

【2号機】

- 給水系ライン、消火系ラインからの淡水注入について
- 使用済燃料プール代替冷却浄化系の設置作業について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 給水系ラインからの淡水の注入について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について

【4号機】

- T/B地下階の水位について
- 使用済燃料プール底部支持構造物設置工事について

【6号機】

- T/B地下階のたまり水の水位について

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減溶処理建屋の水位について
- 高レベル廃液処理設備設置工事について
- 循環型海水浄化装置設置工事について

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について(本日有人による散布のみ)
- コンクリートポンプ車、屈折放水塔車による飛散防止剤散布について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- スクリーンピット部からの漏えい対策について
(閉塞作業を実施中)

<主な質疑>

- Q. 2u使用済燃料プール代替冷却装置の試運転は今日になるのか。
 A. うまくいけば本日の夕方くらいになると思う。
- Q. 各所の水位の上昇が見られるのは、雨の影響か。
 A. そうだと思われる。
- Q. 発電所の雨の状況は。
 A. 雨は止んできたようなので特に問題はない。
- Q. 雑固体廃棄物減溶処理建屋の水位がもうすぐ地下通路側とバランスがとれるらしいが、それは今日くらいなのか。
 A. あと20cm程度なので、おそらく今日くらいになると思われる。

以上

官邸到着

← フォス対抗

NISA到着

チーム

東京電力株式会社

情報共有

1枚

5/31

12:30

FEA

手許資料

(非管理メモ) (NISA専電分室のト)

5月31日(火) 福島地域支援室における11時15分プレスレク概要をお知らせします。

5/31(火) 11時15分臨時レク概要

<説明内容>

- ① 福島第一原子力発電所5, 6号機取水口カーテンウォール付近の海面への油漏えいについて【資料配付】
- ※添付資料の訂正箇所は、口頭にて説明。レク後に訂正版を配付済。

<主な質疑>

Q. 油は、【重油】だと考えてよいか?

A. 成分の確認には至っていないが、漏えいしている場所から見て、重油であろうと考えている。

Q. 重油タンク2基は、震災後も(従来の位置に)とどまっていたのか?

A. 本来、南北方向に並んでいるが、(震災後は)東西に並んでいる。なお、重油の用途は、ボイラーの燃料。

Q. 防波堤の外には、漏えいしていないか?

A. 今後、(オイルフェンス設置をしつつ)詳細を確認していきたい。

Q. 震災で重油タンクが移動してしまってから、ずいぶん時間が経過しているように思うが...

A. 本日までの時系列についての詳細は、現時点で把握していない。まずは、拡散防止に努めることが第一と考えている。

Q. 拡散の範囲は、どのくらいか?

A. どの範囲まで拡散しているのか、現在確認中。

Q. もともと、カーテンウォールはあったのか?

A. 設置している。

Q. カーテンウォールの目的は?

A. 取水口に、(流木などの)ゴミが流入しないように設置している。

Q. オイルフェンスとしての効果は?

A. その効果を期待して設置しているものではない。

Q. 消防や海保は、出動しているのか?

A. 消防は、10:13正門着。海保は、まだ(到着の)連絡を受けていない。

Q. オイルフェンス設置は、誰が行うのか?

A. 当社にて設置することを予定している。

Q. オイルフェンス設置作業が、他の作業に影響を及ぼすことは?

A. 海側での作業であり、直接的な影響はないと思う。

以上

情報共有

官邸班 NISA班 5/31 2000 FIA

東京電力株式会社

(2枚:非管理用)

手許資料

5月31日(火) 福島地域支援室における15時、17時、18時レク概要をお知らせします。

5/31(火) 15時定例レク(15:15~)、臨時レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ【資料配付】
(5月31日 午前10時現在)
- ②プラント関連パラメータの状況報告【口頭説明】
(5月31日 12:00現在)
- ③プラント状況、本日の作業状況について【口頭説明】
 - ・2号機の使用済燃料プール代替冷却浄化系の設置作業について
 - ・4号機R/B南側の大きな音の発生について
- ④福島第一原子力発電所5、6号機取水口カーテンウォール付近 油膜状況【資料配付】

※続けて臨時レク実施

- ⑤当社原子力発電所における耐震設計上考慮していない断層等に関する情報の経済産業省原子力安全・保安院への報告について【資料配付】

<主な質疑>

- Q. 音については爆発音という表現でよいのか?
A. 大きな音と聞いている。
- Q. ポンベについては、何のポンペなのか?
また、最初から落ちていたのか?
A. 現在確認中。
- Q. 重機自体の損傷については?
A. 現在確認中。
- Q. 何時に連絡があったのか?
A. 免震重要棟に14:30頃連絡が入ったと聞いている。
- Q. 音の発生源はポンベということで間違いはないか?
A. そのように聞いている。
- Q. 断層について、添付資料の赤線の部分は、元々活断層と評価していたということか?
A. その通り。
- Q. それ以外の部分の断層を洗い出したということか?
A. 今回、過去に実施してきた耐震評価で、活断層としていない断層を図面とリストに整理した。
- Q. 今後の評価については誰が実施するのか?
A. 今回の東北地方の地震が、地殻にどのような影響を与えたのかも含めて、社内・外様々な角度から評価することになると思う。

以上

5/31(火) 17時臨時レク概要

<説明内容>

- ①原子力事故による損害に対する仮払いの取り組み状況について【資料配付】

<主な質疑>

- Q. (中小企業者への仮払いを)上限額(250万円)を設けないでほしいという要望があるが、
A. 今回の仮払いについては、ご被害に対して迅速に実施させていただくために、上限を設定させていただき、スピード感をもって行うこととした次第。
- Q. 福島の漁協(漁連)への支払いは?
A. 5/27ご請求をいただいております、内容について審査・確認させていただいているところ。
- Q. 福島県内で仮払い申請を受けているのは、漁協とJAのほかにあるか?
A. 大きな団体としては、その2団体であるが、他の団体からの申請もいただいている。

Q. 避難者への仮払いは約5万世帯完了とあるが、対象はどれくらいか？

A. 5万強（5万を少し上回る）であると考えている。

Q. ほぼ（避難者への仮払いは）、終わっているということか？

A. 全対象者から申込みがきているか確認できない状況ではあるが、ほぼ、お支払いが済んでいると考えている。

Q. 東電側の都合で、支払いが遅延しているケースはあるか？

A. 吾類不備などがあつた場合を除き、ご請求いただいた方へのお支払いは、ほぼ完了している。

以上

5/31（火）18時臨時レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所5, 6号機取水口カーテンウォール付近の海面への油漏れについて（続報）【資料配付】

○オイルフェンス設置16:50終了

・漏洩箇所は護岸内側の配管

②1F4号機付近の爆発音について

○無人重機にてガレキ撤去中、酸素ポンペを切断し衝撃音が発生

・重機の破損なし

・負傷者なし

・今後、再発防止を検討

③負傷者について

○13:10集中廃棄物処理施設にて通信ケーブル敷設作業中負傷

・右手人差し指を保温剤金属部分に引っかけて負傷

・医務室にて応急処置後、Jヴィレッジを経由し救急車にて防災病院へ搬送

・負傷者は30代男性

④1F2号機 使用済燃料プール代替冷却装置について

○17:21試運転終了。本格運転に入る。

<主な質疑>

【負傷者関連】

Q. 作業者の怪我の程度は。

A. 診断結果はまだ入っていない。

Q. 何のケーブルを扱っていたのか。

A. 通信用のケーブルを敷設していた。

【油漏れ関連】

Q. 油漏れしていた護岸内側とは、具体的にはどこか。

A. 当初、タンクのあつた付近の配管になる。

Q. 100Lしか残っていないとの話だったが、それ以外は既に漏れ出たということか。

A. 津波発生時に流れ出たと考えている。

Q. 現在の漏れ出ている範囲は。

A. 南北2~300m程度と思われるが、正確には確認中。

Q. 特段の措置を取らずに止まったということか。

A. その通り。さらに漏れ出ないための措置をしていく。

Q. 停止を確認した時間は。

A. 現段階では分からない。

Q. 酸素ポンペは何のためのものか。また、大きさは。

A. 現段階では分からない。

Q. ポンペは普段から使われるものなのか。

A. 溶接などに使用する。

Q. 再発防止とは、具体的に何をするのか。

A. ポンペが足場の陰に隠れていたということなので、そういったことに対する対策を検討することになる。

以上

情報共有

5/31 22:05

2枚

福島地域支援室定例記者レク概要 (5/31 (火) 20時)

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ【資料配付】(5月31日午後3時現在)
- ②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の各種分析の結果について (第六十七報)」
「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について (第六十九報)」
「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の各種分析の結果について (5月30日採取分)」
「福島第一原子力発電所タービン建屋付近のサブドレンからの放射性物質の検出について」
「福島第一原子力発電所構内における土壌中の放射性物質の核種分析の結果について(続報14)」
「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果」

【全て資料配付】

- ③福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール水および2号機スキマサージタンク水の
詳細分析結果について【資料配付】
- ④海水循環型浄化装置【資料配付】
- ⑤福島第一原子力発電所の状況(本店配付資料)【資料配付】
- ⑥プラント状況、明日の作業予定について
【1号機】
 - 給水系ラインからの淡水注入について
 - T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
 - 原子炉格納容器への窒素封入について
 - 原子炉建屋地下階水位について
【2号機】
 - 給水系ラインからの淡水注入について
 - 使用済燃料プール代替冷却浄化系の設置作業について
 - T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
【3号機】
 - 給水系ラインからの淡水の注入について
 - トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
 - 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について
【4号機】
 - T/B地下階の水位について
 - 使用済燃料プール底部支持構造物設置工事について
【6号機】
 - T/B地下階のたまり水の水位について

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋の水位について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位について

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- 循環型海水浄化装置設置工事について
- 1F 4号機付近の衝撃音について
- 1F 5, 6号機取水口カーテンウォール付近の海面への油漏えいについて

<主な質疑>

- Q. 4uおよび2uの使用済燃料が健全であるならば、検出された放射性物質はどこからきたものか？
- A. 外部からの混入と考えているが、燃料についても大規模な損傷はない、という意味である。
- Q. β線の由来は？
- A. ヨウ素やセシウムはβ線を出すものである。
- Q. ウランの分析方法が異なるのはなぜか？
- A. 半減期が長く、質量分析によることが適切と考えている。
- Q. 重油タンクについて、津波により移動したのは空のタンク (NO. 4) だったという事か？
- A. その通り。
- Q. タンクと護岸との関係は？
- A. 本来は護岸でストップできるが、間から漏れたようである。
- Q. 漏れたのは重油だったのか？
- A. 成分の分析はしていないが、タンクに入っていたものが重油なので、そのように考えている。
- Q. 海水核種分析は2度目か？
- A. その通り。
- Q. サブドレン水から検出される放射性物質量が上がり傾向に思えるが？
- A. 急激ではないため漏れ出ているとは考えにくいですが、引き続き注視する。

以上

<主な質疑>

Q. 雑固体廃棄物減容処理建屋の水位上昇についてはどのように考えているか？

A. 通路側に流れていたものも含めて水の流れがあると思われる。
現在移送はしていないが、注視していく。

Q. 原子炉建屋地下階の水位低下について、漏洩しているのではないか？

A. 現段階では判断しかねる。注視していく。

Q. 水位が低下している理由として、漏洩以外には何が考えられるのか？

A. 号機間含めて様々な水の流れ等があるが、状況を注視して判断したい。

Q. IAEAの報告書に関してどのように受け止めているか？

A. 現段階では申し上げかねる、内容含めて確認していく。

Q. 2号機の冷却設備については順調に稼働しているのか？

A. そのように考えている。

Q. 循環型海水浄化装置の稼働は何時からか？

A. 時間までは報告を受けていない。確認する。

以上